参照物	英和辞書

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

1

試験科目名	施行年月日
英　語	令和7年9月27日（土）

次の文章を日本語に訳しなさい。ただし、二重線で消されている部分は除く。

著作権の関係により掲載できません

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

著作権の関係により掲載できません

《出典》Pauline Kleingeld, Editor's Introduction: Kant on Politics, Peace, and History, in: *Immanuel Kant: Toward Perpetual Peace and Other Writings on Politics, Peace, and History*, edited and with an Introduction by Pauline Kleingeld. Yale University Press : New Haven and London, 2006, pp. xvii-xviii.

注　イマニュエル・カント（Immanuel Kant, 1724-1804）　ドイツの哲学者、思想家。

参照物	英和辞書

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

2

試験科目名	施行年月日
英　語	令和7年9月27日（土）

以下の英文をすべて日本語に訳しなさい。

著作権の関係により掲載できません

Mauro Bussani, European Tort Law, Stämpfli Publishers Ltd.Berne,2007, p.48-49.

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

3

試験科目名	施行年月日
英　語	令和7年9月27日（土）

以下の文章を和訳しなさい。

著作権の関係により掲載できません

出典:Nolo's Patents for Beginners

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

4

試験科目名	施行年月日
英　語	令和7年9月27日（土）

以下の英文を読み，その内容を500字程度で要約しなさい。

著作権の関係により掲載できません

出典　Dahl, Robert A. 1998. *On Democracy*, New Haven: Yale University Press, pp.1-4.

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

5

試験科目名	施行年月日
英　語	令和7年9月27日（土）

以下の英文を和訳しなさい。

著作権の関係により掲載できません

出典：John W. Kingdon *Agendas, Alternatives, and Public Policies* updated 2nd ed. Longman 2011 p.87

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法のみ

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試　験　科　目　名	施　行　年　月　日
憲　　法	令和7年9月27日（土）

【問1】（必答）憲法の人権規定は原則として国家の権力行使に適用されるものであることを踏まえて、憲法の私人間効力について説明しなさい。最高裁判例に言及するだけでなく、憲法自体が設定する例外についても述べなさい。

【問2】（必答）日本国憲法83条、84条及び85条が規定する原理について説明するとともに、それらの相互関係を説明しなさい。また、いわゆる私学助成制度が89条後段に適合するか否かについて論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	一切不可

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
税　法	令和7年9月27日（土）

【必答問題】
租税法律主義について知るところを述べなさい。
【選択問題】①～③のうち１問選択し答えなさい。
①租税回避行為について説明せよ。
②消費税の逆進性について論ぜよ。
③給与所得における源泉徴収制度について知るところを述べよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法使用可

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
刑　法	令和7年9月27日（土）

設問１及び設問２について、答えなさい。

設問１　不真正不作為犯における作為義務について論じなさい。
設問２　以下の①と②から、一つを選択し、答えなさい。
①　監禁罪の保護法益について説明しなさい。
②　放火罪における焼損概念について説明しなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

9

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和7年9月27日（土）

設問1～設問3のうち、一つを選択して回答しなさい。

問１　次の新聞記事を読んで、世の中の著作権に対する意識について論じたうえで、その意識を高めるための有用な方策について、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

読売新聞　2025年8月31日　朝刊30頁

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

9

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和7年9月27日（土）

問２　次の新聞記事を読んで、仮想空間における意匠（デザイン）が保護される方向であることの背景について論じたうえで、意匠法改正により企業が受けると考えられる恩恵について、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

日本経済新聞　2025 年 6 月 2 日　朝刊 1 頁

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

9

試験科目名	施行年月日
知的財産法	令和7年9月27日（土）

問３　次の新聞記事を読んで、特許出願において AI が果たす役割について論じたうえで、今後の望ましい知財戦略のあり方について、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

日本経済新聞　2025 年 6 月 16 日　朝刊 15 頁

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	無し

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

10

試験科目名	施行年月日
英米法	令和7年9月27日（土）

英米法の特徴について説明せよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	

前期課程
第１期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

11

試験科目名	施行年月日
政治哲学	令和7年9月27日（土）

次の問題１・２に回答しなさい。（２問必答）

問題１　問い（a）（b）のいずれかひとつを選択して回答しなさい。

問い（a）意思決定原理としてのマキシミン原理の特徴とは何か、また、マキシミン原理にはどのような批判が向けられているか、平均効用原理と比較しつつ、説明しなさい。

問い（b）リバタリアン・パターナリズムとはどのような政治哲学か、リバタリアニズム、パターナリズムそれぞれとの異同を踏まえつつ、具体的な政策事例にも言及しながら、説明しなさい。

問題２　現在世代が今と同様の生活様式を続けていった場合、気候変動や資源枯渇により200年後に人類が絶滅することが確実であるとする。現在世代は今の生活を変える義務があるかどうか、自身の見解を論証（argue）しなさい。なおその際、権利や義務が成立する条件、および将来世代の道徳的地位に関する分析を含めること。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	なし

前期課程
第１期一般入学試験

試験問題

日本大学大学院法学研究科

試験科目名	施行年月日
日本政治史	令和7年9月27日（土）

〔必答〕連合国軍総司令部による日本占領政策の転換について具体的に論じなさい。

〔選択1〕第二次世界大戦前の日本政治について，丸山眞男のいう「無責任の体系」という見地から具体的に説明しなさい。

〔選択2〕保守合同と米国との関連について論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法のみ

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

A

試　験　科　目　名	施　行　年　月　日
憲　　法	令和8年2月12日（木）

【問1】（必答）公務員の労働基本権の制限について、その内容と、制限の理由を述べなさい。

【問2】次の２問から１問を選択して解答しなさい。

① 日本国憲法の成立過程を踏まえつつ、その法的効力について論じなさい。

② 比例代表選挙によって政党の名簿に基づき選出された衆議院議員が、その選挙の期日以後に当該政党から離党した場合に、その議員を失職させるべきか否かに関して、（1）現行の法律はどのように規定しているかを説明したうえで、（2）そのことに憲法上どのような問題があるかについて論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法のみ可

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

B

試験科目名	施行年月日
行　政　法	令和8年2月12日（木）

【必答問題】
法律による行政の原理について説明しなさい。

【選択問題】　次の２問の中から１問を選択して答えなさい。
①　行政手続法における不利益処分の手続について説明しなさい。
②　国家賠償法１条の「公権力の行使」の概念について説明しなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物 一切不可

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

C

試験科目名	施行年月日
税　法	令和8年2月12日（木）

【必答問題】

租税法律主義について知るところを述べなさい。

【選択問題】①～③のうち１問選択し答えなさい。

①租税回避行為について説明せよ。

②消費税の逆進性について論ぜよ。

③給与所得における源泉徴収制度について知るところを述べよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法のみ

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

E

試験科目名	施行年月日
民　法	令和8年2月12日（木）

以下の問題 1～3 のうち、問題 1 については必ず解答するとともに、問題 2・3 については 1 問だけを選択し、いずれを選択したかを明らかにした上で解答しなさい。

【必答問題】

問題１　法定代理における民法 110 条の表見代理の成否について論じなさい。

【選択問題】

問題２　物の売買契約における当該物の所有権の移転時期につき、当該物が特定物であった場合と種類物であった場合とに分けて、その理由とともに説明しなさい。

問題３　債権者代位制度は、本来は債務者の責任財産を保全する制度であるにもかかわらず、ケースによって優先的な債権回収が事実上認められると言われることがある。このことの意味を説明したうえで、その是非を論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六法参照可

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

G

試験科目名	施行年月日
民事訴訟法	令和8年2月12日（木）

次の問題①②について解答しなさい。**【参照物】**（六法参照可）

問題①　民事訴訟法が採用する自由心証主義（民訴法 247 条）の下では，原則として証拠方法に制限はないとされているが，実体法または手続法の規定に違反して収集された証拠方法については，その証拠能力の有無が問題となる。違法収集証拠の証拠能力について論じなさい。

問題②　交通事故による損害賠償請求訴訟を例に，証明責任の分配と証明負担の軽減について簡潔に説明しなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	六　　法

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

H

試験科目名	施行年月日
商　法	令和8年2月12日（木）

〔必ず解答すべき問題〕
1．株式譲渡の自由とその制限について述べよ。
〔選択問題：２または３のうちどちらか１問を解答すること〕
2．分配可能額規制と、違法配当がなされた場合の責任について述べよ。
3．損害保険における重過失免責に関して、保険法の規定の趣旨をふまえ、その適用について述べよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

出　題　者　氏　名
加藤(暁)，加藤(浩)，竹内，劉　㊞

※ご出題上の注意
原則としてこの問題をそのままコピーしますので，
黒インクを使用し，明瞭にご記載願います。

参照物	

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

J

試　験　科　目　名	施　行　年　月　日
知的財産法	令和8年2月12日（木）

設問１～設問３のうち、一つを選択して回答しなさい。（選択した問題の番号を回答の最初に記載すること）

問１　次の新聞記事を読んで、著作権の使用料について説明したうえで、BGM 使用料を巡る課題とその対応策について、自己の見解を述べなさい。

著作権の関係により掲載できません

※出典：日本経済新聞 2026 年 1 月 10 日朝刊 2 頁

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	不可

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

L

試験科目名	施行年月日
政治理論	令和8年2月12日（木）

問い　以下の各問いに解答せよ。

問１　国家と民主主義との関係について詳しく説明せよ。

問２　以下の①ないし②のいずれかについて詳しく説明せよ（選んだ番号を明記すること）。

①現代民主主義理論の主な系譜について説明せよ。

②政治学において政策決定過程に注目する意義について説明せよ。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	不　可

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

N

試験科目名	施行年月日
国際政治学	令和8年2月12日（木）

問題１　国際社会における国連安全保障理事会の存在意義について、国連設立以後の経緯を踏まえながら論じなさい。

問題２　次のいずれかを選択し、解答用紙の冒頭に選択した番号を付すること。

①　ケネス・ウォルツの国際政治理論の特徴を述べなさい。

②　国際社会におけるグローバル・サウスの影響力について、いくつかの事例に触れつつ論じなさい。使用する用語（グローバル・サウスなど）については、その定義、あるいは自らの理解を示すこと。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	不可

前期課程

第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

○

試　験　科　目　名	施　行　年　月　日
地方自治論	令和8年2月12日（木）

問題1（必答）

地方自治における「住民自治」と「団体自治」について、それぞれの概念内容について論じなさい。

問題2（選択）

次のうちから、1問を選択して、回答しなさい。

①第一次地方分権改革（1990年代後半）について、その制度的背景を踏まえつつ、改革の主な成果と課題を論じなさい。

②地方自治体の政策運営は、行政単独型から多主体協働型のガバナンスへと変化しているとされる。

官民連携や住民・NPOとの協働を例に、政策運営が求められる背景、課題について論じなさい。

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

P

試験科目名	施行年月日
英　語	令和8年2月12日（木）

以下の英文を日本語に翻訳しなさい。ただし、斜線で消されている部分は除く。

著作権の関係により掲載できません

John Rawls, *A Theory of Justice*, Revised edition, Cambridge: The Belknap Press of Harvard University, 1999, p. 11.

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

Q

試験科目名	施行年月日
英　語	令和8年2月12日（木）

著作権の関係により掲載できません

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

R

試　験　科　目　名	施　行　年　月　日
英　　語	令和８年2月１２日（木）

【問題】次の英文を和訳しなさい。

著作権の関係により掲載できません

出典　Margo A.Bagley and Rochelle C. Dreyfuss　"Advanced Introduction to INTERNATIONAL PATENT LAW"

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　氏名欄はペンまたはボールペンで書き入れること。記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

S

試験科目名	施行年月日
英　語	令和8年2月12日（木）

次の英文を読み、その内容を５００字程度で要約しなさい。

著作権の関係により掲載できません

出典： Alexander L. George and Andrew Bennett, *Case Studies and Theory Development in the Social Sciences*. Cambridge: MIT Press, 2005.

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	

参照物	英和辞書

前期課程
第２期一般入学試験

試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

T

試験科目名	施行年月日
英　語	令和8年2月12日（木）

問１　以下の英文を和訳しなさい。

著作権の関係により掲載できません

出典：Rhodes, R.A.W. “The New Governance: Governing without Government” *Political Studies*, 44, pp.652-667, 1996

担当							
採点							

（この線より下に記入しないこと）

※注意　記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

法学研究科	学専攻	受験番号		ふりがな	
				氏　名	

採点	